

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	乳幼児健康診査事業			事業番号	014-014
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実	
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2	
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	昭和 36 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法、堺市乳幼児健康診査の実施に関する要綱			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各保健センター・子ども育成課			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市の区域内に居住する乳幼児と保護者。	対象数	単位	
			20,000	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	子どもの成長発達を確認し、育児情報の提供や保健指導、育児不安軽減のための相談を通じ、保護者への育児支援を行う。また疾病や障害等を早期発見し、早期治療につなげる。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	各乳幼児健康診査対象児と保護者に対し、自宅で記入した育児、発育、発達、栄養、歯科（1歳6か月、3歳児健康診査）、眼科（3歳児健康診査）、聴覚（3歳児健康診査）に関する質問票をもとに、保健指導や育児相談、身体計測や小児科医・歯科医師（1歳6か月、3歳児健康診査）の診察等を実施する。また、必要な児に対し、経過観察児健診や療育相談、精密検査・紹介状の発行、保健師等による支援を行う。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	各医療機関			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
	乳幼児健康診査（4か月児・1歳6か月児・3歳児）の受診率平均値	%		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
			目標値	100	100	100	100	
			実績値	88	97			
	達成率	88%	97%					
当該指標を選定した理由	母子保健法第12条に基づく法定健診であるため。							
目標値の設定根拠・算出方法	全対象児の発育・発達のスクリーニングを確実に実施するため、受診率100%を目標とする。							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
	面接や訪問等による、乳幼児健康診査未受診者の実態把握率	%		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	100	100	100		
			実績値	100	100			
	達成率	100%	100%					
当該指標を選定した理由	未受診者を含めた全対象児の現認を確実に行うことが当事業の目的に含まれるため。							
目標値の設定根拠・算出方法	未受診者を含めた全対象児の実態を確実に実施するため、把握率100%を目標とする。							

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	乳幼児健康診査事業	事業番号	014-014
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	58,452	64,111	52,151	51,792	54,905	
13 財源内訳	国支出金				0	
	府支出金				0	
	市債				0	
	その他 (広告収入、環境再生保全機構助成金)		50	50	0	1,585
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
一般財源	58,452	64,061	52,101	51,792	53,320	
14 人件費 (b)	5,859	6,655	6,655	6,655	9,783	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	64,311	70,766	58,806	58,447	64,688	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R3 決算
16 事業費内訳	医師報酬	R3 決算	46,340	46,340	負担金、補助及び交付金 (研修会等参加負担金)	R3 決算	6	6
		R4 予算	48,216	48,216		R4 予算	6	6
	旅費	R3 決算	6	6	備品購入費	R3 決算	138	138
		R4 予算	47	47		R4 予算	0	0
	需用費 (印刷製本費・消耗品費)	R3 決算	2,018	2,018		R3 決算		
		R4 予算	2,147	1,822		R4 予算		
	役務費	R3 決算	138	138		R3 決算		
		R4 予算	1,416	156		R4 予算		
	委託料	R3 決算	3,146	3,146		R3 決算		
		R4 予算	3,073	3,073		R4 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 乳幼児健康診査 (4か月児・1歳6か月児・3歳児) の受診者数	人	18,986	17,296
② 上記①にかかる年間経費	千円	70,766	58,447
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	3,727	3,379
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>新型コロナウイルス感染症の感染への不安から、令和2年度の受診率は低下したが令和3年度は回復した。 会計年度任用職員の任用を各区に移管したため、単位当たり経費は低下しているものの、それを除いた経費は概ね同額で推移しており効率的に事業実施できている。</p>
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>令和3年度は、受診率が回復したこと、またわずかに生じた健診未受診の家庭には、保健師が他機関との連携や個別支援を行うことで、疾病や障害の早期発見・早期治療につなげることができたことから、目的は達成されたと言えます、健康課題の解決に寄与していると考えます。</p>
----	---